

# 平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 76

Plan

事業名	交通安全推進事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	2款	1項	8目	事業1	23	事業2	34								
担当部署	部	危機管理課			課	危機管理課										
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち			基本計画	3-③交通死亡事故ゼロをめざす										
事業の目的	市民の交通安全意識の高揚を図る。															
事業の概要	市民の安全を確保するため、湖西警察署、交通安全協会ならびに地域住民団体等の協力を得て効果的な交通安全運動を行う。															

Do

## 事務事業評価

平成 29 年度	事業実績			事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他
①キャンペーン・研修会等の交通安全啓発活動(43回) ②交通事故「ゼロ」の日啓発(22回) ③自動車免許自主返納支援(190人)		0	0	9,654	9,676	

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	交通安全啓発実施回数(回)			39	43	43	45
事業の評価	判定	判定理由					
必要性	A	交通事故の減少に努め、市民の安全確保を図る。					
有効性	A	追突事故の割合が増加傾向にあることから、追突事故多発地域を重点的且つ効果的に実施する。					
効率性	A	啓発活動に必要な経費であり、削減及び簡素化を求めるに交通安全の意識付けが低下する。					
総合評価	A	市民一人ひとりの「交通事故ゼロ」に対する意識の高揚を図るために広報啓発活動は、交通安全活動の根幹であるため、不断の活動が今後も必要であり、各年代に応じた広報活動を維持する。					

Action

今後の方針		内容
事業費	維持	交通安全教室や街頭指導を湖西警察署や交通安全協会等の協力を得ながら、交通安全に対する市民意識の高揚を図っていく。

## 実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	キャンペーン・研修会等の交通安全啓発活動 交通事故「ゼロ」の日啓発 自動車免許自主返納支援	キャンペーン・研修会等の交通安全啓発活動 交通事故「ゼロ」の日啓発 自動車免許自主返納支援	キャンペーン・研修会等の交通安全啓発活動 交通事故「ゼロ」の日啓発 自動車免許自主返納支援
事業費(千円)	29,976		

# 平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 77

Plan

事業名	交通安全組織整備事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	2款	1項	8目	事業1	23	事業2	35								
担当部署	部	危機管理課			課	危機管理課										
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち			基本計画	3-③交通事故ゼロをめざす										
事業の目的	交通指導隊の組織充実及び資質向上を図り、交通安全啓発ならびに街頭指導を行い、「交通事故ゼロ」を目指す。															
事業の概要	小学生及び中高校生の通学路(主に交差点)において、登校、通学時の安全確保にあたるとともに、幼稚園、小学校等の依頼により交通事故を未然に防止するための交通安全教室の補助等を行う。															

Do

## 事務事業評価

平成 29 年度	事業実績		事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金		0	0
①街頭指導の実施(延べ3,020回)	県支払金	0	2,530	2,192	
②毎月の定例会開催	市債	0			
③入園、入学児童及びその父兄への啓発(986名)	その他	0			
	一般財源	2,530	2,192		

Check

成果指標	成果指標名(単位)		H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	交通指導隊街頭指導延べ回数(回)		3,006	3,120	3,020	3,120
事業の 評価	判定	判定理由				
	必要性 A	交通指導隊による交通指導や交通安全教育により、交通事故防止に対する児童、生徒の意識は高揚し、交通事故撲滅に繋がっている。				
	有効性 A	交通指導隊が適切に指導するため、小学生や中高校生の安全が図られる。				
	効率性 A	限られた予算内で効率的に啓発活動や街頭指導を展開し、交通事故減少に繋がっている。				
総合評価	A	今後、高齢者が増加する一方で自転車を含む高齢者による交通事故も増加すると考えられるため、高齢者を含む市民を対象に、交通安全に対するより一層の意識の浸透が必要と考える。				

Action

今後の方針	内容		
事業費	維持	市民の安全を確保するため、交通指導隊を始めとする警察、交通安全協会等と協働し、効果的な交通安全運動を行う。	
<b>実施計画</b>			

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	街頭指導の実施 入園、入学児童及びその父兄への交通安全啓発 交通教室の補助	街頭指導の実施 入園、入学児童及びその父兄への交通安全啓発 交通教室の補助	街頭指導の実施 入園、入学児童及びその父兄への交通安全啓発 交通教室の補助
事業費(千円)	7,768		